

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

---

---

## Journal of Plastic and Reconstructive Surgery

(略称: JPRS)

### 投稿規定(概要)\*

#### 目次

Aim and Scope .....	2
査読方針 .....	2
修正論文 .....	2
論文種類 .....	3
論文の書式 .....	3
基本書式 .....	4
1) タイトルページ .....	4
2) Abstract と Key Words .....	5
3) 本文 .....	5
4) References .....	6
5) 略称 .....	8
6) 薬品、装置、その他の製品の名称 .....	8
7) 測定単位 .....	8
8) Figure Legend .....	8
9) 図表 .....	8
10) 動画 (Video) .....	9
11) インフォームド・コンセント .....	9
投稿方法 .....	11
編集方針と出版倫理 .....	11
Accept 後の校正と改訂 .....	14
論文掲載料 .....	14
著作権 .....	14

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

## Aim and Scope

Journal of Plastic and Reconstructive Surgery (JPRS) は、日本形成外科学会の公式オープンアクセスジャーナルである。JPRS は、形成外科に関連する研究の知識を向上させ、形成外科および再建手術の分野に従事する世界中の医師、外科医、研究者、およびその他すべての専門家の研究の基準を促進することを目的とする。本誌では、Original Research、Review Article、Case Report、Brief Report、Technical Note、Letter-to-the-Editor の6種類の論文を出版する。論文の作成にあたっては、ICMJE(医学雑誌における学術研究の実施、報告、編集、および出版に関する推奨事項)に準拠することを要する。

## 査読方針(Peer Review Process)

投稿論文はまず JPRS の担当エディターが査読し、その後分野専門の査読者へ送られ査読を行う。エディターは査読コメントを確認し、採否あるいは原稿改訂依頼の通知を送信する。JPRS はダブルブラインドによる査読方針により、査読者と著者の間で互いに匿名化され査読を行うものとする。

ダブルブラインドの方針により原稿ファイルの投稿時は以下に注意すること

- ・ 著者の所属機関の情報は、本文中(図表含む)に含めずタイトルページにのみ記載すること
- ・ 著者の所属機関の情報を含む臨床試験結果や DNA 配列データを参照するデータベースへのアクセス情報は、本文中に含めずタイトルページにのみ記載すること
- ・ 著者の過去の研究を本文中に引用する際は、著者が特定されないように記載すること(例: “...as we have reported in our previous study [19]” と記載せず “as it has been reported previously [19]” と記載する)
- ・ 公的資金提供などの資金援助に関する情報は、本文中に含めずタイトルページにのみ記載すること
- ・ 謝辞は、本文中に含めずタイトルページにのみ記載すること
- ・ COI 開示内容は、本文に含めずタイトルページにのみ記載すること

## 修正論文(Revised Manuscript)

修正論文は査読コメントに沿って修正すること。修正論文の投稿時は、査読者と Editor のコメント1つ1つに対して回答すること。修正論文の投稿は、前回の判定日より90日以内に行う必要がある。全ての修正箇所修正を著者全員から承認を受けて投稿すること。

## エディターや関係者による投稿(Editors and Journal Staff as Authors)

Editorial Committee メンバーやジャーナルスタッフなど関係者からの論文投稿は、上記と同じ査読方針により審査されるが、ジャーナル関係者は論文の審査や採否の過程において排除され一切の関わりを持たない。また投稿査読システム上

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

でエディターや査読者が著者の場合でもそれらの名前はブラインド表示により開示しない。また、ジャーナル関係者が著者に含まれる場合には掲載時の論文中に利益相反についての開示を義務付ける。

## 論文種類(Article Types)

a) **Original Research :**

独創性に富み、目的と結論が明確な新知見のある研究論文。

b) **Review Article :**

ある研究課題についての歴史的展望と現在の動向を紹介する論文。

c) **Case Report :**

形成外科的に興味ある症例についての報告。

d) **Brief Report :**

独創的な研究、仮説を内容とする比較的短い論文で、対象数が少なく原著には不十分であるが興味深い小規模な研究。

e) **Technical Note :**

独創的な手技、アイデア、材料・器具の使用などを内容とする比較的短い論文。

f) **Letter-to-the-Editor :**

JPRS の既刊論文に対する意見・反論、編集委員長への意見申し立て、および著者による回答を内容とする短い通信文。

## 論文の書式(Manuscript Preparation)

本投稿規定は医学雑誌編集社国際委員会(ICMJE)が発表している「ICMJE 統一投稿規定(ICMJE Recommendations)」に基づくものとする。本投稿規定で言及されていない情報については公式投稿規定(英文)および ICMJE 統一投稿規定を参照すること。

以下の指示に則っていない論文は、査読開始前に Corresponding Author へ返却される。

論文投稿前に、必ず医学編集を専門とする英語のネイティブによる校正を受けること。

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

著者全員の利益相反の有無について、利益相反申告書に記入し、投稿用システムへアップロードすること。

### 基本書式(General Formatting)

原稿はすべて英語で用意すること。余白は左右上下の1インチ(2.5センチ)程度確保し、標準の文字サイズ[8 1/2 × 11インチ(21 × 28 cm)]を使用すること。Abstract、本文、References、図表の凡例を含む論文の全ての要素は、行間を一行開けて(Double-Spaceで)作成すること。査読者がコメントを提供しやすいよう行番号とページ数を挿入すること。

本誌の投稿論文を作成するための[論文テンプレート\(公式HP: Instructions for Authors - Manuscript Preparation - General Formatting of the Article Templates\)](#)がダウンロードできる。

論文の構成は、以下の順序で用意すること。

- ・タイトルページ
- ・Abstract および Key Words
- ・本文
- ・References
- ・Figure Legends
- ・図表
- ・Supplementary File (例: 動画などがある場合)

各セクションは、別ページで開始するものとする。

#### 1) タイトルページ(Title Page)

ダブルブラインドによる査読方針のため、本文とは別のファイルで用意すること。タイトルページは査読者には公開されない。

タイトルページには以下の情報を含めること。

- a) 論文タイトル
- b) 著者全員の氏名
- c) 著者全員の所属期間と場所(国/州名、都市名)
- d) Corresponding Authorの氏名、住所、Eメールアドレス
- e) 著者全員の投稿論文への貢献
- f) 著者全員の利益相反の有無
- g) 論文への資金提供
- h) 謝辞
- i) 倫理審査委員会(IRB)が発行した承認コードと承認を許可した団体の名称
- j) インフォームド・コンセント取得の有無

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

## 2) アブストラクトとキーワード(Abstract and Key Words)

各論文種類に対し以下の書式を適用すること。

### **Original Research :**

見出し：構造化 (Objectives, Methods, Results, Conclusions)

ワード数：250 ワード以下

### **Review Article :**

見出し：非構造化

ワード数：250 ワード以下

### **Case Report :**

見出し：非構造化

ワード数：150 ワード以下

### **Brief Report :**

見出し：構造化、または適切な場合は非構造化

ワード数：250 ワード以下

### **Technical Note :**

見出し：非構造化

ワード数：150 ワード以下

### **Letter-to-the-Editor :**

不要

Abstract の下に 2~6 個の Key Word を含めること。

ダブルブラインドによる査読方針のため Abstract 内に著者が特定されうる情報を含めないこと。

## 3) 本文(Main Text)

本文は MS Word (.doc または .docx) で作成し、各論文種類について以下の書式と順番で整理すること。

### **Original Research :**

ワード数：4,000 ワード以下 (References を除く)

見出し：序論、方法、結果、考察

References：50 以下

図表：10 以下

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

**Review Article :**

ワード数 : 5,000 ワード以下 (References を除く)

References : 100 以下

図表 : 10 以下

**Case Report :**

ワード数 : 2,000 ワード以下 (References を除く)

References : 15 以下

図表 : 6 以下

**Brief Report :**

ワード数 : 1,500 ワード以下 (References を除く)

References : 10 以下

図表 : 4 以下

**Technical Note :**

ワード数 : 1,500 ワード以下 (References を除く)

References : 10 以下

図表 : 4 以下

**Letter-to-the-Editor :**

ワード数 : 500 ワード以下 (References を除く)

References : 5 以下

図表 : 無し

ダブルブラインドによる査読方針のため本文内に著者が特定されうる情報を含めないこと。

**4) 文献(References)**

著者の責任において文献情報を正確に記載すること。References のセクションは本文の直後に添付する。文献の著者が 3 人以上いる場合は、最初の 3 人のみの名前を記載して「et al.」で省略する。文献の並び順は、アルファベット順ではなく、本文の出現順に番号を振ること。本文中へ引用する際、括弧()内に記載すること。

**文献の凡例(Reference examples)**

*Journal article*

1. Rastan S, Hough T, Kierman A, et al. Towards a mutant map of the mouse--new models of neurological, behavioural, deafness, bone, renal and blood disorders. *Genetica*. 2004 Sep;122(1):47-9.

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

*Book chapter*

2. Riffenburgh RH. Statistics in medicine. 2nd ed. Amsterdam (Netherlands): Elsevier Academic Press; 2006. Chapter 24, Regression and correlation methods; p. 447-86.

*Entire book*

3. Eyre HJ, Lange DP, Morris LB. Informed decisions: the complete book of cancer diagnosis, treatment, and recovery. 2nd ed. Atlanta: American Cancer Society; 2002. 768 p.

*Software*

4. Nelson KN. Comprehensive body composition software [disk]. Release 1.0 for DOS. Champaign (IL): Human Kinetics, 1997. 1 computer disk: color, 3 1/2 in.

*Online journals*

5. Terauchi Y, Takamoto I, Kubota N, et al. Glucokinase and IRS-2 are required for compensatory beta cell hyperplasia in response to high-fat diet-induced insulin resistance. J Clin Invest [Internet]. 2007 Jan 2 [cited 2007 Jan 5];117(1):246-57. Available from: <http://www.jci.org/cgi/content/full/117/1/246>

*Database*

6. MeSH Database [Internet]. Bethesda (MD): National Library of Medicine (US). 2003 Apr - [cited 2011 Jul 8]. Available from: <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/mesh>

*Journal article in a language other than English*

7-1. *in a roman alphabet*

Berrino F, Gatta G, Crosignani P. [Case-control evaluation of screening efficacy]. Epidemiol Prev. 2004 Nov-Dec;28(6):354-9. Italian.

7-2. *in a non-roman alphabet*

Zhao L, Li H, Han D. [Effects of intestinal endotoxemia on the development of cirrhosis in rats]. ZhonghuaGanZang Bing ZaZhi. 2001 Jul;9 Suppl:21-3. Chinese.

References の様式についての詳しい情報は、公式投稿規定(英文)、または国立医学図書館(米国)の [Citing Medicine](#) を参照すること。

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

ジャーナル名は、NLM カタログに合わせて略称を用いること。NLM カタログに含まれていない場合は、ISSN タイトル用語略記法のリストを参照し、確信が持てない場合は、論文名を略さず記載すること。

#### 5) 略称(Abbreviations)

用語の略称は、文中で最初に登場する際に括弧書きで定義し、その後は同じ略称を使用すること。図表については、表タイトルまたは脚注および Figure Legend で定義されている場合は、略称使用可とする。

#### 6) 薬品、装置、製品の名称(Names of Drugs, Devices, and Other Products)

薬品、装置、およびその他の製品やサービスの具体的なブランド名は必要不可欠な場合を除いて使用しないこと。ブランド名が引用されている場合は、製造業者の名前と住所(州/国名と都市名)も記載する。

#### 7) 測定単位(Unit of Measurement)

測定単位は全てメートル法を使い、国際単位(SI)に従う。温度は摂氏を使います。血圧は水銀柱ミリメートルを使用する。文、図表中の測定単位では、リッターについて大文字の「L」を使用する(g/dL、mg/dL、IU/L、mEq/Lなど)。

#### 8) 図説(Figure Legends)

論文で提示する全ての図に対して Figure Legend を添付すること。Figure Legend は References の後に個別ページとして一覧を記載すること。

#### 9) 図表(Tables and Figures)

図表は、本文中で引用し、引用順に番号を振ること。論文内に、改変の有無にかかわらず著作権物または発表済みの資料が使用されている場合、著者は、論文投稿前に、著作権所有者から許可を得る責任を有する。また、論文内に出典を記載し、著作権所有者の定める方針に基づき対応する図表の見出しにその資料の使用許可を得ていることを明記すること。

#### 表(Tables) :

全ての表は、次の形式で編集可能ファイルとして用意すること。

MS Word (.doc/.docx)、MS PowerPoint (.ppt/.pptx) または MS Excel (.xls)。各表の上には表のタイトルを記載すること。

#### 図(Figures) :

図は、画像処理アプリケーションで生成し、次のデジタル形式で用意すること。JPEG (.jpg)、または解像度が少なくとも 300dpi の TIFF (.tiff)。電子顕微鏡でとらえた画像中には目盛り(棒)を含める。



\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

## 10) 動画 (Videos)

論文に動画ファイルが含まれる場合は、「Supplementary File」としてアップロードする。全ての動画ファイルは、MPEG-4 (.mpg) 形式で用意すること。11)

## 11) インフォームド・コンセント(Informed consent)

患者の特定が可能と思われる図または動画が論文に含まれている場合は、その患者から書面による同意書を取得し、論文と併せて提出すること。サンプルの書式はここからダウンロードができる。 [日本語版] [英語版]

## 論文種類別の仕様(Specifications by Article Types)

論文種	Abstract のワード数と書式	本文ワード数*	見出し	References	図表
Original Research	250 ; 構造化 Objectives, Methods, Results, Conclusions	4,000	Introduction, Methods, Results, Discussion	50	10
Review Article	250 ; 非構造化	5,000	-	100	10
Case Report	150 ; 非構造化	2,000	-	15	6
Brief Report	250 ; 構造化/非構造化	1,500	-	10	4
Technical Note	150 ; 非構造化	1,500	-	10	4
Letter-to-the-Editor	該当なし	500	-	5	0

※本文ワード数には Title page, Abstract, References, Figure Legend, 表タイトルは含まない。

## 臨床試験(Clinical Trials)

すべての臨床試験は、治験登録に関する ICMJE の方針に従い、最初の患者登録時以前に公的な臨床試験登録システムに登録すること。

ICMJE では臨床試験 [clinical trial] を、「健康関連の介入[health-related intervention]と健康の結果[health outcome]との間の因果関係を研究するために、同時比較群[concurrent comparison]または対照群[control groups]の有無にかかわらず、対象者もしくは対象集団を介入[intervention]に前向きに割り当てる研究プロジェクト」として定義する。健康関連の介入[health-related intervention]には、生物医学的または健康関連の結果[biomedical or health-

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

related outcome]を変化させるために使用する介入を指し、たとえば、薬物、外科的処置、装置、行動療法、教育プログラム、食事療法、品質改善介入、およびケアプロセスの変更が含まれる。

JPRS では、すべての臨床試験を公的なデータベースに登録することを必須とするが、それらは一般に無料でアクセスでき、すべての登録予定者に公開され、非営利団体によって管理され、登録データの有効性を保証するメカニズムを備えた電子的に検索可能なデータベースである必要がある。

提出する原稿には、登録の証拠として、タイトルページに固有の登録番号を含め、登録データベース名を明記すること。必要最小限の試験登録データセットの詳細については [ICMJE ウェブサイト](#) を参照すること。

JPRS は以下のレジストリまたは [ICMJE ウェブサイト](#) に記載されているレジストリからの登録を受け付ける：

- ・ [Clinical Trials](#)
- ・ [Australian New Zealand Clinical Trials Registry](#)
- ・ [ISRCTN Register](#)
- ・ [Netherlands Trial Register](#)
- ・ [UMIN Clinical Trials Registry](#)
- ・ [EudraCT](#)

無作為化された臨床試験を報告する際は、CONSORT ガイドライン (<http://www.consort-statement.org/>) に従うこと。推奨されるチェックリストに記入し、原稿投稿時にジャーナルへ提出してください。推奨される試験フローの略図については、“Supplementary File”として提示すること。

## 報告ガイドライン(Reporting Guidelines)

あらゆる研究デザインに対応する様々な報告ガイドラインが作成されているが、著者は、該当する研究分野について適切な標準報告ガイドラインに従うこと。

- ・ [CONSORT](#) for randomized clinical trials
- ・ [CARE](#) for case reports
- ・ [STROBE](#) for observational studies
- ・ [PRISMA](#) for systematic reviews and meta-analyses
- ・ [STARD](#) for studies of diagnostic accuracy

研究に適したガイドラインは <http://www.equator-network.org/> へアクセスし検索できる。

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

報告ガイドラインのチェックリストを完了する際は、投稿原稿の提出前に、投稿原稿が該当するチェックリストにある報告基準の各項目に対応するように原稿を修正することが重要である。報告ガイドラインの目的は、チェックリストを単独で完成させることではなく、投稿原稿の報告基準を改善するためであり、原稿の執筆時にチェックリストを使用すること。投稿原稿がこれらの基本的なレポートのニーズを満たしていることを確認することにより、原稿が大幅に改善され最終的な出版の可能性が高まる。

## データ共有(Data Sharing)

JPRS は、臨床試験を含む投稿原稿の著者に対し、匿名化された研究データを共有することを推奨する。研究データには、生データ、処理済みデータ、ソフトウェア、アルゴリズム、プロトコル、方法、資料、研究プロトコル、統計分析計画、インフォームド・コンセントフォーム、臨床研究レポート、分析コードなどが含まれる。

ICMJE で求められるように、臨床試験の結果を報告する全ての原稿には、治験登録へのリンクが記載されたデータ共有に関する声明を含めること。声明には以下の情報を含める：

- ・ 利用可能なデータの種類
- ・ 利用可能な文書（研究プロトコル、統計分析の計画、インフォームド・コンセントの用紙、臨床研究報告書、または分析コード）
- ・ 利用可能な日付
- ・ データ共有可能な対象者
- ・ 著者がデータを共有する分析の種類
- ・ データの要請方法

声明文は、論文と併せて公開される。

## 投稿方法(Online Manuscript Submission)

論文ファイルは、タイトルページ、本文ファイル、図・表ファイルの順に、[ScholarOne システム](#)にアップロードすること。アップロードファイルの合計サイズは、100MB 以内とする。投稿後、CrossRef の Similarity Check サービスにより論文の剽窃や盗用の有無が検知され、本文の類似率が 30%以上検出された場合 Corresponding Author へ返却され修正が指示されることがある。

## 編集方針と出版倫理(Editorial Policy and Publication Ethics)

JPRS はジャーナル出版倫理の最高水準を遵守している。本誌が遵守するガイドラインとベストプラクティスには、ICMJE による医学ジャーナルにおける学術研究の実施、報告、編集、出版に関する推奨事項[Recommendations]

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

(<http://www.icmje.org/recommendations/browse/>)、および学術出版における透明性とベストプラクティスの原則[出版倫理委員会(COPE)、オープンアクセスジャーナルディレクトリ(DOAJ)、世界医学編集者協会(WAME)、オープンアクセス学術出版社による共同声明協会(OASPA); <https://doaj.org/apply/transparency/>]を含む。

### 独占的投稿(Exclusive Submission)

既に発行された記事、または他のジャーナルでの発行が検討されている記事は、いかなる言語でも投稿を受けない。編集者は査読を行い受理の決定を行う。

### 守秘義務(Confidentiality)

すべての投稿原稿の詳細は、著者情報、査読者の身元、編集者と著者へのコメント、決定内容を含み機密情報と見なされ、第三者に開示されない。

### 著者資格(Authorship)／論文貢献者(Contributorship)

原稿に記載されるすべての著者は、医学雑誌における学術研究の実施、報告、編集、出版に関する勧告にICMJEが記載する以下の貢献基準を満たすこと。

1. 研究デザインまたは設計、あるいはデータの取得と分析への実質的な貢献
2. 原稿の書き起こしまたは重要な知的コンテンツのため改訂
3. 公開する論文の最終バージョンの承認
4. 研究のあらゆる面で、正確性や完全性に関する質問が適切に調査され解決することを認め説明責任を持つことに対する同意

上記の著者資格の4つの基準すべてを満たさない投稿者は、著者としてリストにあげてはならない。ゴーストオーサーシップやゲストオーサーシップは認めない。

責任著者(Corresponding Author)は投稿前に原稿がすべての著者に読まれ承認されていることを確認すること。

著者資格がない人は論文の謝辞欄に記載することができる。その場合タイトルページの“Acknowledgement”の見出しで個別またはグループとして記載すること。著者資格を持たない活動の例としては、資金調達、研究グループの一般的な監督、一般的な管理サポートと執筆支援、技術編集、言語編集、校正を含む。

著者は、著者順序について投稿前に話し合い決定すること。意見の不一致がある場合は話し合いのうえ解決すること。最終的な著者順序は、査読プロセスの改訂フェーズの終わりまでに決定するものとする。

論文の採用後は、著者名と著者順序に関し、追加、削除、変更することは認めない。

## 利益相反(Conflict of Interest)／資金提供(Sources of Funding)

著者は、潜在的な利益相反(COI)が存在するかどうかを明示する必要がある。これには、研究支援(研究資金および機器または材料の提供を含む)、名誉(講演料など)、コンサルティング、雇用、販促費、顧問の役割、株式所有権、特許/ライセンス料の契約が含まれるが、これらに限定しない。その他原稿で説明されている主題、材料、またはプロセスに関連のあるバイオテクノロジーメーカー、製薬会社、またはその他の商業組織とのその他の財政的、制度的、または個人的な関係も潜在的COIに含まれる。原稿に示されている研究に関連する可能性のあるCOIは、著者ごとに次の例を使用して、タイトルページの“利益相反”という見出しで開示すること。

「A(著者名)はZ(組織名)から謝礼金を受け取りました。BはYで顧問の役割を果たします。CはX社の従業員です。」

原稿の公開が承認された場合、このセクションに記載されたとおりに公開する。COIがない場合、著者はタイトルページに「利益相反がないことを宣言します」と記載すること。

研究に関連する政府機関や非営利団体などの団体からのすべての資金源は、「資金源」という見出しでタイトルページに記載する。資金提供者の正確な情報および関連する助成金番号を記載すること。

責任著者は、共著者を代表して[利益相反開示フォーム](#)に記入し、フォームを投稿システムにアップロードすること。

## 研究倫理(Research Ethics)

- ・ 人体または人体由来の資料を報告する臨床研究は、ヘルシンキ宣言の規定に準拠すること。著者は、タイトルページに、機関審査委員会(IRB)により発行された承認コードと、承認を与えた機関の名前を記載する。さらに、“Methods”のセクションに、施設の名前を記載せずに、関連する機関または国の審査委員会(IRB)によって研究が承認されたという声明を含める。(例：“本研究は所属するIRBから承認されました”)IRBの承認が必要ない場合は、原稿内にその旨を明記する。機関または国の倫理審査委員会を持たない研究者は、ヘルシンキ宣言に概説されている原則に従うこと。
- ・ 人を対象とした研究では、すべての患者および関係者(親または法定後見人など)から写真やビデオを含む情報の出版に対し書面による同意を得たことを“方法”セクションに明記すること。

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

- ・ 患者名、イニシャル、入院患者識別コード(患者 ID)、特定の日付、または患者を識別する可能性のあるその他の情報などのデータまたは情報は、図表を含め、原稿のどこにも提示してはならない。すべての写真は、関連部分のみに焦点を当てたものを利用すること。写真やビデオにおいて本人が特定されうる場合、患者から書面による同意を得て、その同意書は、原稿と一緒に提出すること。サンプル書式がダウンロードができる。[日本語版] [英語版]
- ・ 動物実験のデータを報告する場合、タイトルページに、関連機関の動物実験委員会により発行された承認コードと、承認を与えた機関の名前を記載する必要があります。さらに、“方法”のセクションに、施設の名前を記載せずに、関連する施設の動物管理使用委員会によって研究が承認されたという声明を含めること(例:“本研究は当院の動物実験委員会により承認されました”)。
- ・ 新しい DNA 配列について報告する場合は、それらのデータを GenBank に提供し、タイトルページに登録番号を含めること。

### 倫理方針(Ethics Policies)

JPRS 編集委員会は、違法行為の申し立てに対処する際、COPE 国際指針(International Standards for responsible research publication for authors and editors)の推奨手順に従う。詳細については、倫理方針([Ethics Policies](#))をご覧ください。

### Accept 後の校正と改訂(Proofing and Revision after Acceptance)

論文の Accept 後、誤字脱字などの些細な誤りを修正する著者校正用原稿が送られる。論文 Accept 後の修正や改訂は、当ジャーナルの編集委員会による要請がある場合を除き認めない。著者は、編集事務局の指示に従って校正を行うこと。校正後は速やかに出版者まで E メールで送信すること。

### 論文掲載料(Article Processing Charges)

投稿または発表に際して費用は発生しない。

### 著作権(Copyright)

Journal of Plastic and Reconstructive Surgery で発表される論文および一切の内容に対する著作権は、日本形成外科学会に帰属し、クリエイティブ・コモンズ表示-非営利-改変不可バージョン 4.0 International

\*本投稿規定は英文の公式投稿規定(Instructions for Authors)の意識版です。  
ジャーナルの運営方針等は全て公式投稿規定(英文)に準じるものとします。

(<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>) のライセンス方針を適用している。ジャーナルに掲載された記事は、元の著者と出典を適切に引用していれば、非営利目的で誰でもダウンロード、再利用、コピー、転載、または配布できます。マテリアルをリミックス、変換、または構築する場合、変更されたマテリアルを配布することはできません。営利目的または商業目的で使用する場合は、Journal of Plastic and Reconstructive Surgery の編集委員会による書面による許可が必須です。

## 連絡先(Contact information)

Journal of Plastic and Reconstructive Surgery 編集事務局  
〒114-0024  
東京都北区西ヶ原 3-46-10  
(株) 杏林舎 内  
Eメール：[\\_jprs@kyorin.co.jp](mailto:_jprs@kyorin.co.jp)